

## 令和7年度第3回四街道市みんなで地域づくり推進委員会 会議録（概要）

日時：令和8年2月17日(火) 午後1時30分～午後3時55分

場所：四街道市文化センター301号室

出席者(委員)：大下委員長、日野副委員長、福本委員、田中委員、栗山委員、野口委員

出席者(事務局)：岩井みんなで課長、森田課長補佐、櫻井主任主事

傍聴人：14名

### ―― 会議次第 ――

#### 1.開会

#### 2.委員長あいさつ

#### 3.会議の公開・非公開

#### 4.議題

- (1) 令和8年度みんなで地域づくり事業提案制度（コラボ四街道）提案事業の公開プレゼンテーションについて
- (2) 提案事業の審査について
- (3) その他

#### 5.閉会

### ―― 会議の内容 ――

#### 1. 開会

（事務局：岩井課長）

定刻になりましたので、ただ今から、令和7年度第3回四街道市みんなで地域づくり推進委員会を開催いたします。

本日は委員6名のうち6名にご出席をいただいておりますので、四街道市みんなで地域づくり推進委員会要綱第7条第2項に規定する過半数に達しておりますので、本日の会議は成立していますことをご報告させていただきます。

それでは大下委員長よりご挨拶頂きますので、四街道市みんなで地域づくり推進委員会要綱第7条に基づき、会議の進行をお願いいたします。

#### 2.委員長あいさつ

### ―― 委員長あいさつ ――

（大下委員長）

議事に先立ちまして、会議録の作成についてですが、「四街道市審議会の会議の公開に関

する指針」により審議会は、会議録を作成することとなっております。なお、会議録における発言者名については、「審議会等の会議の公開に関する指針の解釈運用基準」の規定により、原則として明記することとなっておりますので、本委員会においても明記する取扱いとしたいと思いますが、委員の皆様のご意見をお伺いします。

(異議なし)

(大下委員長)

異議なしと認めます。本委員会における発言者名を明記する取扱いとします。会議録は事務局が作成することとし、出席委員を代表して私が内容確認をさせていただきたいと思いますが、委員の皆様いかがでしょうか。

### 3.会議の公開・非公開

(大下委員長)

会議の公開・非公開につきましては、議題「(1) 令和 8 年度みんなで地域づくり事業提案制度提案事業の公開プレゼンテーションについて」につきましては、「四街道市審議会の会議の公開に関する指針」により、また、広く市民の方に見ていただくため、公開とさせていただきます。

議題「(2) 提案事業の審査について」につきましては、四街道市情報公開条例第 8 条第 1 項第 5 号に該当するため、非公開とさせていただきます。

また、会議資料につきましては、「審議会等の会議の公開に関する指針の解釈運用基準」の規定により、議事次第については、配布するものとされておりますが、その他の資料の配布については本委員会の判断によるものとされておりますので、例年通り、コラボ四街道提案事業一覧とプレゼンテーションタイムスケジュールを配布することとしてよろしいか、委員の皆様のご意見をお伺いします。

(異議なし)

異議なしと認めます。

次に、本日の進行について事務局から説明をお願いします。

(事務局：森田課長補佐)

それでは、本日の進行についてご説明いたします。

推進委員の皆様は、公開プレゼンテーションの内容を踏まえた上で、改めて評価票への記入をお願いします。

各団体につき、プレゼンテーション時間 7 分、質疑応答時間 7 分とします。それぞれ終

了「3分前」、「1分前」、「終了」時にベルを鳴らしますので目安としてください。

すべての団体のプレゼンテーション終了後に評価票を回収いたします。

プレゼンテーションの終了は15時00分頃を予定しております。その後休憩を挟みまして、議題「(2)提案事業の審査」に移ります。

説明は以上となります。

(大下委員長)

何か質問はありますか。

(特になし)

(大下委員長)

13時45分から議題の(1)みんなで地域づくり事業提案制度の公開プレゼンテーションを開始しますので、時間までに着席をお願いします。

——休憩——

#### 4. 議題

(1) 令和8年度みんなで地域づくり事業提案制度（コラボ四街道）提案事業の公開プレゼンテーションについて

(大下委員長)

ただ今から、令和8年度みんなで地域づくり事業提案制度プレゼンテーションを開始します。プレゼンテーションに入る前に事務局より注意事項があればお願いします。

(事務局：森田課長補佐)

会場内では携帯電話の電源をお切りいただくか、マナーモードに設定していただきますようお願いいたします。以上でございます。

—プレゼンテーション内容省略—

- ①四街道花とみどりを愛するネットワーク
- ②創彩会
- ③こども・若者居場所支援団体 Lien
- ④ミュージックインティライミ四街道

(以下質疑応答や意見等要旨)

- ①四街道花とみどりを愛するネットワーク

(福本委員)

イベントには市内の方が多く参加されているかと思いますが、周辺地区の方が参加されているのでしょうか。

(団体)

市内全域の方が参加しています。市外の方も参加されています。

(福本委員)

混雑によるご近所とのトラブルはありますか。

(団体)

ありません。自治会の方が交通整理などの協力をしてくれています。

(福本委員)

オープンガーデンを市内で広めることを目的としていますが、どの程度広まりましたか。また、オープンガーデンはバラが多いのでしょうか。

(団体)

大日にバラのオープンガーデンを行っている方がいます。また、バラ以外の花でオープンガーデンを行っている方もいますが、5月くらいにきれいに咲くバラを中心に行っている方が多いように感じます。

(栗山委員)

演奏者の謝礼が高額ですが、コラボ四街道の補助がなくなったら自走することは可能でしょうか。

(団体)

今回は集客を増やしたいために、謝礼を多くしましたが、今後は収支でまかなえる規模で実施していきます。

(日野副委員長)

花苗プレゼントは、収支予算上は125個ですが、計画書では100個配布と記載があります。プレゼントを減らす予定ということでしょうか。

(団体)

じゃんけん大会や子どもへのプレゼントを考えております。

(日野副委員長)

花育アドバイザーさんはどのように事業にかかわるのでしょうか。

(団体)

イベントの講師やアドバイスをさせていただきます。

(日野副委員長)

地域コミュニティの活性化をどのように推進する予定でしょうか。

(団体)

様々な方のご自宅のガーデンを見学することで、オープンガーデンを実施する方を増やしたいです。

## ②創彩会

(日野副委員長)

郷土愛を育む事業と理解しましたが、イベント等ではなくなぜ半纏を利用するのでしょうか。

(団体)

私が子どものころ半纏を着た時に大人と繋がれたと思えました。イベントは一過性のものであり、子どもには響かないと思います。

(日野副委員長)

例えば野球チームは自己負担でユニフォームを揃えると思いますが、あえて今回補助金を活用する意味はどこにありますか。

(団体)

地域全体で子どもを見守れるように一体感を出したいと考えたためです。

(野口委員)

お祭り以外で繋がりを作れるような仕組みづくりはしていますか。

(団体)

お祭りを通じて繋がりを作りたいと考えています

(野口委員)

具体的イベントは考えていますか。

(団体)

はんてんセレモニー以外は考えていません。

(野口委員)

ぜひ様々な活用を考えてください。

### ③こども・若者居場所支援団体 Lien

(田中委員)

対象者に事業を周知することは大変だと思いますが、どのような広報を考えていますか。

(団体)

親の会、子ども食堂ネットワークと連携したいと思っています。

(田中委員)

専門的な人と繋がりたいと考えていますか。

(団体)

社会福祉士やスクールソーシャルワーカーの方に事業に参加していただきたいと考えています。

(大下委員長)

ゆとりを持った事業計画にしていきたいと思っています。また、自分たちで全てを背負わず、周りの人に協力してもらい、楽しみながら実施していただきたいと思っています。

### ④ミュージックインティライミ四街道

(大下委員長)

実績が十分あるということが伝わりました。地域課題への対応が重要となりますが、どのような課題に対応する事業として位置付けていますか。

(団体)

四街道駅前の広場では利益を出せないため有効活用されていないことから、利用できるようにしたいです。また、本事業を通して市内事業者を活性化したいと思っています。最後にダンス団体同士のつながりを作りたいと思っています。

(野口委員)

実績が多くありますが、コラボ四街道の補助金はなぜ必要でしょうか。

(団体)

ステージを華やかにしたいと考えていますが、収支はほぼ均衡しているため、今回コラボ四街道に申請をしました。

(日野副委員長)

イベントの進捗状況はいかがですか。

(団体)

ダンス団体10団体が参加する予定です。今後は、教育委員会に後援をいただき、市内小中学校に周囲したいと考えています。

(事務局：森田課長補佐)

ありがとうございました。以上で、プレゼンテーションを終了します。

皆様、お疲れ様でございました。この後、休憩をはさみまして議題「(2)提案事業の審査について」を行います。

審査の結果につきましては、市ホームページで公表いたします。なお、公表結果につきましては、「みんなで地域づくり推進委員会」の選考結果であり、この選考結果を踏まえたうえで、市において採択団体を決定いたします。

各団体の皆様には、後日事務局から採択・不採択の結果を文書にて通知いたします。

また、審査は非公開で行われるため、各団体の皆様とプレゼンテーションの傍聴の皆様につきましては、ここでご退席をお願いします。

委員の皆様は、15時20分から会議を再開いたしますので、それまでに席へお戻りください。

(2) 採択事業の審査について

—(非公開)—

(3) その他

(大下委員長)

その他について、事務局よりなにかありますか。

(事務局：森田課長補佐)

このたび、令和7年度国の補助金である重層的支援体制整備事業交付金の「生活困窮者支援等のための地域づくり事業」にみんなで地域づくりセンターの運営委託事業を申請し

たところ、内示をいただきました。

つきましては、年度内での事業評価を実施する必要があるため、これまで第 1 回推進委員会で実施していたみんなで地域づくりセンターの実績報告と推進委員の皆様からの評価（コメント）を第 3 回で実施させていただきたく存じます。

それではみんなで地域づくりセンターの業務責任者である勝又よりご報告させていただきます。

——令和 7 年度みんなで地域づくりセンターの実績報告——

（大下委員長）

ありがとうございました。計画通り進めていただきありがとうございます。

ご質問、ご意見等ありましたら、お願いします。

（なし）

（大下委員長）

他にないようでしたら、これで本日の議事はすべて終了といたします。事務局から何かありますか。

## 5.閉会

（事務局：岩井課長）

長時間に渡る審査、大変お疲れ様でした。

委員の皆様におかれましては、今回の委員会が、任期最後の委員会となりますが、令和 6 年度から約 2 年間に渡りまして、コラボ四街道やみんなで地域づくりセンターにつきまして、それぞれのお立場やご経験などからご意見を賜り、ありがとうございました。

皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念いたしますとともに、今後とも、より良い市民活動の推進に向けて、引き続きお力添え賜りますようお願い申し上げまして、簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。

以上で、令和 7 年度第 3 回みんなで地域づくり推進委員会を終了いたします。

本日はお疲れ様でした。

（以上）